川柳の時間

2023.05.26

お題「 植物 」

満開の薔薇の庭まで遠回り　（フクラギ）

散歩道お庭の花をつい凝視　（けい）

外来種幅を利かせる散歩道　（旭のかずちゃん）

草花にまた足止める定年後　（フーマー）

雪の中凛々しき姿で咲いている　（中川区コンドル）

雑草の勢い欲しい老いの庭　（祥太郎）

枯れたバラまだざわめきを忘れない　（翔のんまな）

ひっそりと咲くに咲けないアマリリス　（だんでらいおん）

坪庭が若葉で埋まる至福時　（水谷裕子）

ガレージを花壇に変える老夫婦　（まこっちゃん）

庭の草植物図鑑でファミリーに　（はづき）

どうせならうまい実のなる植物を　（茶々丸）

自家菜園先ずは虫めに味見させ　（陽気もん）

連作続き自慢の鼻がへし折られ　（まさやん）

種子吹かれ見知らぬ土地で花咲かす　（ストリートゼロ）

屋久杉を越して綿毛は空を飛び　（やすべえ）

６年間未完で終わった植物採集　（しょうこ）

お野菜のクレヨン孫はバンクシー　（うめママ）

婆ちゃんの庭でイチゴの収穫祭　（やんちゃん）

春落葉知った孫らのはしゃぎよう　（泰平楽）

街路樹やこの地で生きろ人が為　（桐山榮壽）

植物の笑顔の光る雨の朝　（もふもふ）

晴天が続き庭木も渇く喉　（宮のふみ）

雨の日も水をやってる一年生　（アカエタカ）

隣の薔薇が水を欲しそに僕を見る　（北村幽芳）

植物に水俺に酒休みなし　（山登爺）

上を向きまっすぐ生きる俺ひまわり　（恋するサボテンちゃん）

根を張って花を咲かせぬ子供たち　（うどん人）

大地へと根を張る時間欠かせない　（なるほどマン）

雑草が才能開花世はびっくり　（岩窟王）

雑草と言われたくない草である　（春爺）

雑草と呼ばないで名で呼ばれたい　（横ちゃん）

雑草が慕う牧野氏名付け親　（ゆき）

ぐーたらが草取りいやと山羊を飼う　（オクラの花）

放棄地の野草のために税払い　（かきくけ子）

さくら草咲く頃にくる花粉症　（ふかえり）

すみれ咲く頃思い出す宝塚　（なみ）

人間を見習わせてるオジギソウ　（鈴木正実）

野ボタンを 3 年放置生きていた　（紫つゆくさ）

植物園暖房兼ねて冬がいい　（一歩）

目に青葉すぐに酷暑が隙狙う　（甲機）

天国の扉地獄の窯の蓋　（おさ虫）

桑の実の甘さ伝える舌の色　（川越イモ）

草も無い月には住めぬかぐや姫　（清風）

🏆 智子 賞：紫陽花の囁き元気な雨上がり　（働き蜂ちえちゃん）
🏆 ひろこ 賞：老害を「ひこばえ」達で包み込む　（ひかり）
👑 月間賞：　ひかり

♨ 今週の温泉川柳：湯の中を指を折りつつ選ぶ助詞　（だんでらいおん）

今週もたくさんの投句ありがとうございました。
次回の放送は 2023.06.02（金）です。お題は「　歌　」またの参加をお待ちしています。